第46回 いばらき2023 全国育樹祭
誰かじゃない　僕が育てる　緑の日本

お手入れ行事

令和 5 年 11 月 11 日に潮来市の「茨城県水郷県民の森」で開催したお手入れ行事では、平成 17 年に開催された第 56 回全国植樹祭で当時の天皇皇后両陛下がお手植えになられたタブノキとヤマボウシに、秋篠宮皇嗣同妃両殿下にお手入れ（枝打ち・施肥）を賜りました。

お手入れ行事

◆会場御着

秋篠宮皇嗣同妃両殿下は、お手入れ会場である茨城県水郷県民の森に御到着され、茨城県知事、大会会長、国土緑化推進機構理事長のお出迎えを受けられた後、茨城県知事に続いて御入場になられました。

◆全国植樹祭パネル 御覧

秋篠宮皇嗣同妃両殿下は、緑の少年団から説明を受けながら、第 56 回全国植樹祭等のパネルを御覧になられました。

「第 56 回全国植樹祭の様子」

「茨城県水郷県民の森の概要」

平成 17 年の第 56 回全国植樹祭では、当時の天皇陛下がケヤキ、スダジイ、タブノキを、皇后陛下はヤマザクラ、ウメ、ヤマボウシの苗木をお手植えされました。茨城県水郷県民の森は、第 56 回全国植樹祭が開催された翌年の平成 18 年 4 月に開園しました。

お手入れ行事

◆枝打ち

タブノキの枝打ちをされる皇嗣殿下

◆施肥

施肥をされる皇嗣妃殿下

埋戻しをされる皇嗣殿下

お手入れ行事

◆お声がけ

◆お手入れ道具

県内で産出され、加工されたヒノキにより鋸収納箱と肥料容器を製作しました。

なお、施肥に用いられた鍬、盆及びおしぼり受け皿は、平成 17 年の第 56 回全国植樹祭で当時の天皇陛下がお使いになられたものを活用しました。

記念育樹

お手入れ会場では、会場の樹木に施肥を行う育樹活動を行いました。

大会会長をはじめとした参加者の皆様が、緑の少年団や高校生と一緒に記念育樹を行いました。

大会会長（参議院議長）
尾辻 秀久

農林水産大臣
宮下 一郎

公益社団法人国土緑化推進機構理事長
濱田 純一

茨城県知事
大井川 和彦

茨城県議会議長
石井 邦一

記念育樹

福井県知事
杉本 達治

福井県議会議長
西本 正俊

潮来市長
原 浩道

潮来市議会議長
箕輪 昇

歓迎アトラクション

◆潮来ばやし

会場の様子

お手入れ行事を支えていただいた皆さん

◆介添え・育樹活動補助

茨城県立大子清流高等学校

潮来市牛堀小学校緑の少年団

お手入れ行事を支えていただいた皆さん

◆歓迎アトラクション

潮来ばやし保存会

◆司会進行

金田優香

◆接遇

水郷潮来あやめ娘